



Go Playing Fellowship of Rotarians

ロータリー囲碁同好会

NEWS LETTER

No. 25

2015年1月15日 発行

HP <http://www.gpfr.jp>

シドニー国際大会で専用ブース開設



2014年6月1日からの4日間にわたり開催されたシドニー国際大会で、友愛の広場に GPFR ブースを ROTARY FELLOWSHIP のご厚意で開設しました(写真は金澤拓平 GPFR 理事提供)

NZ と USA に新支部開設の動きに

<シドニーRI 国際大会にオープン>

GPFR 日本支部長 新藤信之

2014年6月1日～4日開催されたシドニー国際大会で、友愛の広場にロータリー囲碁同好会のブースを開設いたしました。

この開設にはいくつかの幸運が重まりました。

今回の国際大会を機会に、オーストラリアにも拡大できたらと思い、先ず昨年2月にロー



日本始め、インド、フィリピン、バングラデ
イッシュ各国からのブース訪問者と共に



オーストラリア囲碁会会長デービット氏と李
在允韓国支部長と共に

タリアンの囲碁人口がどの位いるのか不明のまま囲碁大会開催を前提に、New South Wales の D9650 の 7 1 RC に、我が同好会の紹介と、囲碁をするメンバーの紹介をお願いしました。

この e-mail message が R I オーストラリア事務局経由で R I 本部のプログラムコーディネーターの Jesse Davis 女史に送られました。ブース申込期限が過ぎているのにも拘わらず、あつと言う間に無料でブースを提供していただけることになりました。

独断での開設は問題がありますので、2014年4月19日開催された台湾での「第15回国際ロータリー囲碁大会」の理事会でブース開設を提案し、快諾していただきました。尚、有り難いことに、写真にある通りに李在允韓国支部長夫妻、楊敏盛台湾支部長夫妻が初日にブースを訪ねて来てくださいました。

どのようなブースにするか検討した結果、日本棋院の支援をいただくことになりました。日本棋院からは棋院制作の裏表7・9路盤を50枚、英語・フランス語の初級者解説本「GO」を各20冊、ブースに貼るポスターを十数枚提供していただきました。

以上は、GPFR の金澤理事のご努力によって、幸運が引き寄せられた結果です。お陰さまで、日本棋院との関係も深まり、別紙にあるように次回の日本主催の国際囲碁大会が開催できる目途も経ちました。

また、今回の活動により、ニュージーランドとアメリカに支部ができそうです。その他にもタイ、バングラディッシュ、インド、オーストラリアの方々との交流により、ロータリー囲碁同好会の親睦の輪が世界に広がる兆しが見えてきました。この紙面を借りて、今回ご協力いただいた多くの方々に感謝申し上げます。(2014.6.19)

<追伸>

ブース開設中3人にお手伝いいただきました。一人は2ページの左側写真の真ん中の方がオーストラリア在住の宇佐美葉子さんです。二人目は19歳から囲碁を始め、故岩本薫9段に師事したというアマ5段(実力7段)のデービット氏(右側写真)です。もう一人は韓国人でオーストラリア在住の日本棋院所属プロ7段のヤンさんです。皆さん、有難うございました。

<RI 公認日本・韓国・台湾対抗戦>

「第16回ロータリー国際囲碁大会」にご参加を 5月16日(土)に日本棋院で

RI 認定の親睦団体である GPFR(ロータリー囲碁同好会)主催の「第16回ロータリー国際囲碁大会」が5月16日(土)に東京・市ヶ谷の日本棋院2階の大ホールで第2580、第2750都内両地区共催、ホストクラブ東京 RC の協力を得て開催されます。(ご案内の詳細は8ページを御覧ください)

GPFRは2000年3月に日本初のRI公認の親睦団体として発足し、これまで日本、韓国、台湾の順で毎春開催され、東京開催は第3回大会から12年ぶり。今回は米国からも参加予定です。

大会参加はRI親睦団体ですので、国際奉仕としてメイクアップになります。

3クラス(級段位自己申告)、計時制、こみ6目半で全国大会と同様に日本ルールにより、午前は予選、午後に決勝トーナメント、プロ棋士による多面碁、夕刻に表彰式および懇親会を行います。定員100名限定です。碁盤を通じてロータリアンの交流を図り、親睦を深める国際グループです。

宿泊は前後2泊を前提に会場から徒歩2分のアルカディア市ヶ谷を会員割引で用意いたします。なお、表彰式と懇親会はこのホテル宴会場を予定しております。

申し込み締め切り日は3月16日(月)ですが、定員の都合上、同封の大会参加申込書にご記入のうえ、FAXでお早めに送信して下さい。日本支部より参加要領等をFAXでご連絡致します。

<記>

日時	2015年5月16日(土) 午前9時開会	午後6時より表彰式 懇親会
会場	東京・市ヶ谷の日本棋院 2階大ホール	
登録料	17000円(懇親会、昼食代、賞品代、プロ棋士謝礼等含む) 定員100名	

坂本六段(唐津)が初出場で栄冠

第13回ロータリー全国囲碁大会

中級は大塚四段(大垣)、初級は小林初段(八戸中央)に



1列目は新藤支部長、塚本審判長を囲んで各クラス優勝者と準優勝者。左端は94歳の高橋四段。2列目に女性が4人。右から加藤四段、杉原6級と共に応援団のお二人。後列で表彰楯を手にする方々は3位と4位の入賞者とクラブ対抗戦の代表受賞者です (写真は平井收 三段提供)

< 第13回ロータリー全国囲碁大会結果 >

2014・10・11

上級者クラス(五段以上)

優勝	坂本 直樹六段(唐津)
準優勝	西郷 省吾五段(新城)
3位	眞下 裕六段(渋川)
4位	塚本 利光六段(東京京浜)

中級者クラス(三段～四段)

優勝	大塚 典和四段(大垣)
準優勝	山田 鋼四段(東京銀座新)
3位	篠原 隆三段(福岡中央)
4位	永田 博巳三段(加古川平成)

初級者クラス(二段まで)

優勝	小林 肇初段(八戸中央)
準優勝	松浦 久晴二段(東京お茶の水)
3位	瀧澤 恒夫2級(結城)
4位	水野 雅生二段(東京銀座新)

クラブ対抗戦

優勝	東京銀座新RC
準優勝	東京世田谷南RC
3位	豊橋ゴールデンRC

話題豊富の今大会報告

ロータリー囲碁同好会（GPFR）日本支部主催の「第13回ロータリー全国囲碁大会」（第2580-2750 都内両地区共催、ホストクラブ東京 RC）は昨年10月11日（土）、東京・市谷の日本棋院1階の対局場で全国から55名のロータリアンを集めて、終日熱戦を繰り広げ、同時に碁盤を通じて親交を深めました。

今回は話題が沢山あります。会場を沸かせた報告は、東京 RC が創立94年記念日の直前の今年10月に初めて女性会員二人を迎え入れたことです。

更に、今回の大会では、初めて女性有段者が登場して上級者を血祭りにあげて、大きな時代のうねりを感じさせられた大会ともなりました。

恒例の表彰式後の記念撮影では、お二人のご夫人が応援に来ていて、ロータリー家族の唱えに従って一緒に撮影に応じていただいて、全国大会では珍しく華やいだ写真を残すことができました。

話題性といえば、この集合写真の後ろに大きな黄色いロータリーマークが目に入ります。この頃、この黄色いロゴマークが使われているのですが、ひょんなことが起きてこの黄色いロゴが今大会に登場してしまいました。この黄色いロゴは Rotary の横文字と抱き合わせで、RI が使用しているのですが、単独では従来通りのロータリーマークでいいということです。一色の黄色いロゴでは、何となく味気なく感じます。

もう一つの話は、囲碁六段格の二上達也・前日本支部長が高齢で退会された後を受けて、日本将棋連盟専務理事である青野照市九段が東京 RC から出場していただいたことです。私から囲碁三段格で参加した青野九段を紹介しましたが、「二上先生は親睦を旨に一度も勝ったことがありません。きっと、青野さんもそうしてくださると願っています」とプレッシャーをかけました。

大会報告に戻ります。午前10時に開会宣言と点鐘、国歌とロータリーソングのあと、GPFR 日本支部長の新藤信之 PDG（東京立川こぶし）から歓迎のご挨拶、続いて塚本利光審判長からルール説明（各クラス計時制・こみ6目半・順位は高段者次に高齢者）があつて、午前中に2局の対戦が始まりました。

新藤支部長の挨拶の中で紹介があつたのですが、北は八戸から南は唐津までと全国大会に相応しいロータリアンが集まり、また会員家族の参加3名というのも稀有なことでした。この家族参加者の中で、加藤明子四段（東京新都心）が当初は中級者クラスにエントリーされていたのですが、前日の大会役員会で理事の金澤拓平五段（東京青山）から「シドニー国際大会のブースで加藤さんと対局して散々な目に合わされた。四段でも実力は上級者。それでも活躍されると思う」とのご意見に従って、上級者クラスに入つての対戦となりました。初戦で昨年の全国大会優勝者の中川淳之助五段（東京八王子）を破り、次も連勝。いきなり午後の台風の目になりました。

午後の対局も例年通り2局。計4局の対戦が終わったところで、初級者と中級者のクラス

で優勝者が決定しました。23名のエントリーとなった上級者クラスは、4戦全勝者が二人勝ち残ったため、大会規定によって段位上位の坂本六段が初出場ながら優勝杯を手にしました。

坂本六段は唐津市内と渋谷のセルリアンタワー1階に唐津焼きをメインとする美術品店を持つ50歳の若手経営者です。大会申込書に「七段」とありましたが、GPFRの国際ルールは最高位六段になっておりますので、坂本六段でエントリーとなりました。

しかし、塚本審判長を初戦で破って勝ち上がる坂本六段は、これまで私が見てきた強豪のロータリアンの中でも指折りの一人といえます。

西郷五段は全勝でも段位差で準優勝でしたが、3勝1敗はなんと入賞した眞下、塚本両六段のほか、福島悟六段（山形・高島）と岡本久永五段（豊橋ゴールデン）と加藤明子四段と計5人も。年齢と段位で順位を決定しました。

加藤四段は準優勝の西郷五段に敗れただけでしたので、有段者の女性出場者は全国大会では初めてということもあって、韓国にもよい刺激を与えられるものと思います。

中級者クラスは、大塚和彦五段のご息子が初出場で見事な優勝。親子で優勝者が出たのも、大会史上初めてのことでした。準優勝の山田鋼四段も初めての参加でしたが、この活躍により東京銀座新RCにクラブ対抗戦の優勝楯をもたらすことになりました。

3勝1敗は山田四段のほか、篠原隆三段（福岡中央）と永田博巳三段（加古川平成）の3人で、順位は大会規定によりました。

青野三段は専務理事としてご多忙の中を参加いただいて、最後の記念撮影まで親睦に尽くしていただきました。

初級者クラスは小林初段が悲願の初優勝でした。1敗組は計4人。新藤支部長もそのお一人だったのですが、お立場をご考慮されてか入賞をご辞退くださいました。

以上の入賞者は本年5月16日（土）の東京国際囲碁大会に優先出場が許されます。日本棋院2階の大ホールは大会運営上、会場を対局場と開会式典及び食堂に分ける都合で、参加人数を韓国、台湾を含めて100人限定となりました。

2003年3月に東京で2日間開催した「第3回ロータリー国際囲碁大会」は500人を越える盛況となりましたが、今回は対戦後に表彰式と懇親会を合わせて会場を近くのホテルに移すなど、規模を1日に縮小して行います。

大会幹事 太田清文（東京RC）

次回全国囲碁大会は10月3日

秋の「第14回ロータリー全国囲碁大会」を下記のとおりで開催いたします。今年のご予定に入れておいてください。詳しくは再度、日本支部よりご案内致します。

GPFRはRI認証団体ですので、大会参加はメイクアップとなります。

<記>

日時 2015年10月3日（土）10時開会 16時まで
会場 東京・市ヶ谷の日本棋院会館1階対局室

詳細は未定です



上級者優勝の坂本六段は、1年間「ロータリー囲碁名人」の称号を与えられています。七段の実力に敬服です。



中級者優勝の大塚四段も初出場での栄冠です。ご尊父は五段で上級者優勝の経験者。親子での優勝は初めてです。



八戸から毎回の出場で初優勝を果たした小林初段。初級者クラスの参加者は常連が多く、碁仇から祝福を受けました。



三連休初日でしたので、開会点鐘に間に合うために皆さんご苦労があったようです。その熱気が会場を包んでいました。



上級者クラス準決勝で、快進撃の加藤四段（右）は惜しくも西郷五段に敗れて賞品を逃しました。敢闘賞を新設します



クラブ対抗戦を制した東京銀座新 RC の水野二段（右）と山田四段（左）。強豪チームを抑えての見事な初優勝でした。

東京国際囲碁大会の宿泊ご案内

3 ページに紹介しています「第 16 回ロータリー国際囲碁大会」は、5 月 16 日（土）に 12 年ぶりに東京で開催致します。決勝トーナメント制、プロ棋士による多面碁を行います。

また、韓国と台湾、米国のロータリアンとの交流を深めるため、対局後に会場近くのアルカディア市ヶ谷に移動して表彰式、記念撮影のあと懇親会を開きます。

宿泊を希望される会員のため、このアルカディア市ヶ谷に会員限定の割引料金でシングルとツインルームを確保しました。同封しました「大会参加申込書」にご予定の宿泊日と部屋の希望をご記入の上、GPFR 日本支部に FAX で予約して下さい。

シングル 9400 円 ツイン（1 人使用）11000 円 ツイン（2 人使用）16650 円
いずれも朝食付きです。宿泊のお支払いは、各自でチェックアウトの際にお願いします。
参加申し込み締め切り日は 3 月 16 日（月）ですが、定員制（100 名）ですのでお早めに。

年会費納入と大会参加費のお知らせ

ロータリアンの囲碁仲間を GPFR にお誘いください。新規入会のお申し込みは、ご本人の地区、クラブ、氏名、年齢、級段位を明記して所属のクラブ事務局を通じて FAX で下記の GPFR 日本支部宛に送信をお願いいたします。年会費 2000 円。入会金はありません。GPFR 活動、会則については GPFR のホームページ <http://www.gpfr.jp> をご覧ください。

年会費を未納の方々は、同封の郵便振替用紙（口座番号 00100-0-427835 ロータリー囲碁同好会宛）をご利用のうえ、2014-15 年度会費分として 3 月末までに 2000 円をご送金ください。

5 月 16 日（土）の「第 16 回ロータリー国際囲碁大会」に参加ご希望の方は、同封の「参加申込書」にご記入の上、FAX で送信して下さい。日本支部より折り返し大会要領と送金方法をご連絡致します。会員を優先しますので、会員は同封の郵便振替用紙に「国際大会参加」と明記して、お早めに登録料 17000 円をご送金ください。定員 100 名です。クラブ内のロータリアン、ご家族のご参加も歓迎いたします。宿泊は別途精算となります。

なお、振込み手数料（100 円）はご負担ください。GPFR は皆様の会費で運営しておりますので、何卒、会員の増強と会費の納入のご理解とご協力をお願い致します。GPFR の活動については HP(<http://www.gpfr.jp>)をご覧ください。

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1F
2580 地区ガバナー事務所内 ロータリー囲碁同好会
専用 FAX 03-3452-1652
日本支部長 PDG 新藤信之